

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	平成24年度 第1回 津市健康づくり推進懇話会
2. 開催日時	平成24年5月31日(木) 午後2時00分～4時00分
3. 開催場所	津リージョンプラザ2階 健康教室
4. 出席者	<p><委員></p> <p>池田頼子 内田洋子 柿本誠重 岸畑安紀 木下美佐子 草深知子 小林小代子 阪弘子 佐橋俊美 佐野隆雄 鈴木弘み 竹田久美 塚澤正樹 富樫健二 豊田真理子 中橋千枝美 服部直子 長谷部春彦 渡辺公隆</p> <p>以上19名(五十音順)</p> <p><津保健福祉事務所> 企画課保健師 東 亜弥</p> <p><事務局></p> <p>津市長 前葉泰幸、健康福祉部長 市川和彦 中央保健センター所長 橋本英樹、健康づくり推進担当副参事 栗本真弓 担当主幹 梅林ひとみ、竹森さわか 担当副主幹 米倉一美 鈴木佳代、青木朋子、一村孝枝 (10名)</p>
5. 内容	<p>1 委嘱状、任命状の交付</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 委員自己紹介</p> <p>4 事項</p> <p>(1) 会長・副会長の選出</p> <p>(2) 津市健康づくり推進懇話会の役割</p> <p>(3) これからの健康づくり推進について</p> <p>説明事項：①津市第2次健康づくり計画の概要 ②今までの健康づくり推進懇話会での取組と課題</p> <p>(4) 今年度の取組について 意見交換</p> <p>5 その他 連絡事項</p>
6. 会議の公開・非公開	公開
7. 傍聴者の数	0人
8. 担当	津市健康福祉部中央保健センター 健康づくり推進担当 電話番号：059-229-3164 E-mail：229-3310@city.tsu.lg.jp

・議事の内容 下記のとおり

1 委嘱状の交付

(橋本所長)

只今から平成24年度第1回津市健康づくり推進懇話会を開催いたします。

会議に先立ちまして、津市健康づくり推進懇話会委員の委嘱状の交付をさせていただきます。市長より委嘱状の交付させていただきますので、私のほうからお一人お一人お名前をお呼びいたします。恐れいたします

が、その場でご起立いただきますようお願いいたします。

本日も出席委員 17 名へ委嘱状交付（委員 22 名：推薦 20 名 承諾 2 名）

（橋本所長）

本日も欠席委員 2 名 少し遅れるとご連絡がありました委員 2 名には、事務局から委嘱状交付をいたします。

2 あいさつ

（前葉市長）

みなさんこんにちは。

本日は平成 24 年度第 1 回津市健康づくり推進懇話会を開催いたしましたところ、健康づくり推進懇話会への委員の就任をご承諾いただき、お忙しい中ご出席いただきありがとうございますございました。これから健康づくりに向けて、いろいろな政策あるいは事業を考えていきたいので、みなさまのお力をお借りしたいこととなります。ひとつよろしくをお願いします。

健康づくり計画ですが、津市第 2 次計画で平成 24 年度からの 5 年間の計画を昨年度策定しました。

この計画には、途中の段階で私もいくつかのコメントを出しました。その中で、特に大きな流れとして、高齢化が進むこと、あるいは地域によってそれぞれの状況が変わってくるということでもあります。津市民、一人ひとりが健康であるためには、ご自分でも健康づくりに心がけていただかなければならないと思います。そして、周りの方からも健康づくりができるような環境を作っていかなければなりません。地域においては、ご活躍いただいている皆様、それにしっかりとご貢献いただいていることを、私どもも十分にありがたく思いながら、さらに津市としてやらなければならないことをやっていくと、そして場合によっては、県や国にしっかりと要望していくということ、ずっと一連のこととしてやらなければならないと思っています。そのようなことから、私としましては、健康づくり計画においては絵に描いた餅ではなく、できる限りわかりやすく、そしてもう一つ、道筋がつけてあるかどうかということに気をとめて見ておりました。

前身の懇話会で、その時にも審議員としてお世話になった方は沢山いらっしゃるわけでございます。非常に熱心にご審議をいただいた結果、この中身がとても充実したものを作っていただいた。

その中のひとつ、この計画には「健康づくり推進懇話会からもう一言」というコーナーがあります。もちろん懇話会からは最初から一言も二言もあるということは存じておりますが、さらに「もう一言」ということを書いていただいているこの部分が、この計画としては非常に特徴があります。こういう計画で「もう一言」というのはなかなかないです。だいたい十分言いつくしてあるようなことなのですが、ただ、やっぱり「もう一言」あるのですよね。「もう一言」あることがさらに高み？を目指すということですかね、目標を高く持ってやっていくという一つの表れとして、とても素敵だなと思っておりました。この「もう一言」が、やっぱり「もう一言」言っておかないと、「もう一言あるぞ」という思いを込めて書いていただいている部分だと思っています。計画を進めていくこの 5 年の間、これが 5 年前に作ったんやな、あのころはこう書いたんやなということに終わらず、5 年間アクティブな活力があるものとして、この「もう一言」が非常に効いてくる。つまりこの時点で「もう一言言うならこうよ」と言っていたことが、5 年間かけてどうふうになってくるかということです。それは、我々がこれから、この津市の健康づくりを進める上で非常に重要なことだと思っています。

今からお進めいただくこの平成 24 年からの健康づくり推進懇話会が、「計画を作ったからこれを淡々とやっていけばいいや」ということを超え「もう一言」の思いからひとつひとつ練っていただくという意味でも重要であると思っています。2 年間の任期となりますが、場合によってはその後も再任いただき、さらに

ご尽力をいただくことになろうかとも思います。この計画をたどきれいに作りましたということに終わることなく、より実行性の高いものにしていくために、非常に重要な懇話会でございますので、津の代表として、私もあちこちで顔をお見かけしている方もたくさんみえまして、非常に心強い懇話会でございますから、ぜひさらにお力をいただければありがたいと思っております。

お願いばかりで誠に恐縮でございますが、皆様方、懇話会でのお話合いが、実り多きものになりますことを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(橋本所長)

市長は、公務のためここで退席をさせていただきます。

(前葉市長)

どうもありがとうございました。

—市長退席—

(橋本所長)

それでは、ここで職員の紹介をいたしたいと思えます。

(事務局)

職員あいさつ

市川部長 栗本副参事 担当主幹梅林ひとみ、担当主幹竹森さわか 担当副主幹米倉一美
鈴木佳代、青木朋子、一村孝枝
三重県保健福祉事務所 企画課 東

3 委員自己紹介

(橋本所長)

それでは、次に委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思います。

この懇話会の目的は、市民の健康づくりに関する施策について、広く皆様方のご意見をいただき、また委員の皆様方にはその推進にお力添えをいただきたいというふうに思っております。そこでできましたら、それぞれが所属される団体の活動を踏まえて、健康に関する想いなどを含めて、自己紹介をしていただければ幸いに存じます。時間の関係上、恐れ入りますがお一人2分程度でお願いしたいと思います。

(岸畑安紀委員)

津歯科医師会の代表。

津市久居北口で開業しております岸畑歯科の岸畑と申します。よろしく申し上げます。健康づくり推進懇話会委員は今回で3回目だったかと思えます。私は歯医者ですので歯科のほうなんですけれども、口のことだけに限らず、全体的に、全身の健康ということで取り組んでいきたいと思えます。歯科のほうとしましては、毎年、津市の歯周病検診をやっておりますが、まず40歳から始まりまして、40歳、50歳、今年には60歳まで広げまして、40、50、60歳になった人を歯周病検診の対象として取り組めるようになりました。皆さんもご存じのように、歯周病というのは、昔から、たとえば糖尿病とかそのような疾患を持っている人が歯周病になりやすいんだというふうにいわれてきたんですが、最近ちょっと話が変わってきました。歯周病が、糖尿病とか心疾患など、全身に影響を及ぼす疾患の原因になっているということに話が変わってきています。歯周病を予防することによって、全身疾患のいろんなものが予防できるようになってくるのではないかとということになってきましたので、そのようなことも踏まえて健康づくり推進懇話会の中でも

議論していけたらいいのかと思っています。よろしくお願いいたします。

(長谷部春彦委員)

三重県薬剤師会津支部の代表。

今度で3年目です。昨年は何もわからずじまいでしたが、最後に競艇場で食の彩典の啓発に私も初めて参加させていただき、非常にたくさんの市民さんがみえて、いろいろな野菜料理を懇話会委員と栄養士さんが作り、たくさんの方々に試食していただき、食の健康への啓発できたのが非常によかったかな、と感じました。今年もぜひああいうことで啓発をするんだ、ということで今期も健康づくり推進懇話会委員2年間参加させていただこうと思い、2期目をさせてもらうことになりました。津リージョンプラザ2階健康教室で、来月は確か3日だったと思います。毎月、月初めの日曜日の10時~12時ごろまでの2時間ほど「薬と健康」について、薬剤師が講師になって市民の方々にいろんな話をし、意見を聞くことをしています。6月3日は「漢方薬について」ということで話します。毎月30人から40人くらいの参加があります。また機会がありましたら、ぜひ参加していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(塚澤正樹委員)

津商工会議所の代表。

津商工会議所は、地域の法律で定められた経済団体ということで、地域の特に中小企業を中心としたいろんな企業の税務から法律から経営の中身までご支援をさせていただくというかたちで事業をさせていただいています。そのような中で企業が成り立って元気になるのには、そこで働く従業員さんが元気に働ける、働かなければならないということで、我々も企業の皆様の健康診断事業とか、またソフトボール大会、福利厚生レクリエーション活動など、いろんな形で地域の健康に携わっています。やはり元気がなければ、地域は盛り上がらないということで、いろいろ活動させていただいております。昨年に引き続き委員をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

(渡辺公隆委員)

中勢地区労働者福祉協議会の代表。

みなさんこんにちは。中勢地区労働者福祉協議会のほうも会員さんは企業の方ということになります。どちらかというと、健康づくりということについては正直、あまり取組がされていないのかな、と。働いてみえる方の福祉向上ということで、いろいろな相談ですとか、あるいは退職を迎える方の老後といひましようか、第2の人生設計部分の相談あるいはお役に立てるような会議等はさせていただいておりますけれど、実際に、では、われわれの健康を保持するために、あるいは健康づくりのために何かしているかなと今ちょっとみなさんのご挨拶を聞きながら考えておったんですけれども、ちょっと正直欠けている部分かなと感じました。これを機にその部分につきましても改めていけるようなかたちで、この健康づくり推進懇話会に参画していけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

(草深知子委員)

三重県地域活動栄養士会津支部の代表。

津市からの委託で、離乳食教室、1歳半、3歳健診、栄養相談とか元気づくり教室とか料理教室などを担当させていただいています。私自身、健康になるには、運動と栄養、食事だと思っています。だけれども、私の周りの方でも、どういう風に食べたらいいとか、結構知ってみえない人も多いですので、どのように食べたらいいかなど、そのような栄養の普及に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(服部直子委員)

特定非営利活動法人三重県歯科衛生士会津支部の代表。

歯科衛生士会は、今現在津支部だけで40名ほどで活動しております。津市では、妊産婦の保健教室、1歳半健診、3歳児健診をお手伝いさせていただいています。その他、幼稚園や小学校、中学校の児童さんに対しての保健指導もよい歯のコンクールの時期と11月の「いい歯」の時期に、たくさんの依頼を受けて小学校や中学校を訪問させていただいています。年齢的にとびますが、ここ最近では、高齢者へ介護予防のために予防教室などもお手伝いさせていただいています。メンバーとしては、一般歯科に勤めている者から病院歯科に勤めている者、あとまたお産がすんだあとで、あまり勤めには出られないけれども待機型のメンバーもいます。また何かありましたら、よろしくお願ひします。この懇話会は、前年度の支部長より引き継いだばかりで、よくわからないのですがよろしくお願ひします。

(小林小代子委員)

津市食生活改善推進協議会の代表。

みなさんこんにちは。津市食生活改善推進協議会、名前が長いんですけども、通称ピンクのエプロン「ヘルスメイト」として頑張っております。そして、私たちはやはり自分の健康はもとより、お隣さん、お向かいさんというように、一般住民さんに少しでも健康になっていただきたいという気持ちでリーダー研修を行い、そして一般の住民さんに普及をさせていただいております。そして、野菜を食べよう、味噌汁は減塩で、お塩を少なくしようとか一言ひとこと、ほんとうに地道な作業ですけども、ほんとうにお隣さん、お向かいさんとか、どこかの会合に行ったら少ししゃべるとか、そういう些細なことですけども、一番大事なことだと思っています。私のモットーは、いつも明るく笑顔で元気でにこにこ笑って大きな声で明るくいこうということです、会員の皆さんにも話しております。やはり元気がないと、と思ひますので、一生懸命この絵（大目標のイメージ図）に向かって進んでいって、元気な津市をつくっていきたくと思ひますので、みなさんとお力を合わせていきたくと思ひます。よろしくお願ひします。

(豊田眞理子委員)

津市母子保健推進員の代表。

こんにちは。初めて参加させていただきます。母子保健推進員は、保健センターで開催されます子育て広場とか、それから妊婦さんの健康教室等に参加させていただいてお手伝いをしております。また、地域でお生まれになった第2子以降の子どもさんの健康状態を、私たちが訪問をさせていただきお母さんとお話をさせていただいて確認したりですとか、幼児健診未受診の子どもさんのお宅へも伺わせていただき、お母さんと子どもさんの確認もさせていただいています。社会では、子どもの虐待とかいろいろと問題が起きておりますので、津市では絶対にそういうようなことが起きないような町にしたいと思ひますし、私たちが微力ながらもそういうことに少しでもお手伝いできればいいかなと思ひます。保健センターと意見を交換するように活動し、つなぎながら「子育て」に少しでも関わっていけたらなと思ひしております。よろしくお願ひします。

(鈴木弘み委員)

津市健康づくり推進連絡協議会（美里支部）の代表。

今回、普段関わることのできない方々とこのような場を設けていただひいて、意見交換できることをすごくわくわくしてござりまして、持ち帰って共に活動している推進員のみんなにいろんなことを伝えていきたくと思ひます。

思っています。健康づくり推進連絡協議会は、今年度から 10 地区の支部できました。各支部みんな、地区のいいところを生かして、ウォーキングしたりとか料理をつくったりとか、いろんなことを活動しています。モットーは、自分たちがなにより健康で楽しくしようということですので、これを機に今年度からは周りの皆さんも巻き込んで活動していきたいと思えます。

(竹田久美委員)

津市健康づくり推進連絡協議会（一志支部）の代表。

みなさんこんにちは。平成 22 年に一志健康クラブを設立しました。約 2 年経ちます。推進員は 13 名で活動しています。運動の面では、ウォーキング、グラウンドゴルフ他、栄養の面では、料理教室を行っています。今回ここに参加させていただいたのは初めてなので、何もわかりませんので、どうぞよろしくお願ひします。

(佐野隆雄委員)

三重県ラジオ体操連盟津支部の代表。

私たちラジオ体操連盟は津市の中では、二か所で大きくやっております。ひとつはこの市役所で、もうひとつは修成小学校の二か所です。修成のほうは 2・30 人、こちらは 100 名位でしています。津支部では、92 歳の方が、一番お歳が大きいですかね、すごく元気です、背筋曲がっていませんし、ピンとしています。で、明るいです。私と「おはよう」ポンとタッチして、にこにこ笑いますね。いつもにこにこにこやかにあいさつする、それが一番健康の秘訣だと思います。そのように活動しております。それと休みなしです、盆も正月も 1 日も休みなくやっています。

私は、平成 18・19 年とこの懇話会に参加しておりまして、平成 19 年、この懇話会から市役所もどうですか、体操やりませんかということで声をかけまして、市役所でも昼休み 15 分間体操というのをやりましょうということで、昼休み毎週水曜日ラジオ体操をやっています。これでちょうど 4 年半なります。最初のうちは多くの方に参加していただきましたが、最近では少し人数が少なくなっている様子があります。市役所の人たちも仕事の合間をみてでてくるので大変でしょうが、一人でも多く出てくれればありがたいかなと思っています。よろしくお願ひします。

(木下美佐子委員)

ユニバーサルデザインまちづくりの会の代表。

(UDについてパンフレット配付)

みなさんこんにちは。UDの会から参加させていただいています。なぜこのUDと健康づくりが関係しているのかを話すと長くなってしまうので、私の基本は、健康体操とか、健康の話を伝えたり、医療と福祉の橋渡しなどを行っています。その中で特に、女性の社会参加とか高齢者の社会参加とかですが、まちへ出て行きたいけれどもあそこのバリエーションがだめでとか、いくら体を元気にとはいっても、そこは若い方とは違うわけですから、そういったところを少しでも改善していただくとか、そのようなことに取り組んでまいりました。

津市のまちづくりの基本構想の中には、実はユニバーサルデザインの取組が入っています。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、事務局の方々も。市役所では、ユニバーサルデザインの研修は 100%受けるように取り組んでいまして、受講していただいた方々もずいぶんいらっしゃいます。私は、せっかくのチャンスをいただきながら、今までの懇話会の参加でこの話を全然していません。だからまたチャンスがあれば、みなさんにお伝えできればと思っています。みなさんがとても大事に持っていらっしゃるいろんな立場があ

と思うんですけど、いずれにしても基本は自分の健康を作りながら、予防という視点でこのユニバーサルデザインの視点を、これも先ほど草深さんが食と運動とおっしゃいましたが、その1つに社会的な視点で、ユニバーサルデザインというものを、ぜひ考えていただければと思います。また2年間よろしくお願いします。

(富樫健二委員)

三重大学教育学部保健体育科、体育関係学識経験者。

運動が専門で、運動生理学をやっています。運動すると、もしくはしないでいると体がどういう風に変わっていくのかというなかで、運動がわれわれの生活等にどういう影響を持っているかを中心にやっています。教育学部保健体育科ですので、小学校の先生になる、もしくは中学校の先生になる学生さんと一緒に行っています。子どものうちから健康的な生活習慣、特に運動を中心にした生活習慣を身につけて、大人になっても、病院になるべくかからないで過ごせるように、小さいときから健康的な生活習慣ができたらいね、といったように活動しています。特に子どもの肥満について長年やっております。1970年代から三重病院で20年ぐらいお世話になっており、当時肥満だった子どもが35歳位になりますので、現在も状況調査をしております。もしくは近隣の小中学校で骨密度や歩数などを測らせてもらっています。地域での貢献は、津市ではあまりないですが、熊野市や尾鷲市と一緒にやっています。熊野古道のウォーキング道の開発や、ウエストメジャーリーグ、ウォーキングツアーなど。伊賀の方ではにんにん体操とかの体操効果の評価の依頼もあります。2年間よろしくお願いします。

(柿本誠重委員)

地域健康づくり活動団体、白山地域の男性料理教室の代表。

私たちの活動は、月1回の食についての勉強、料理教室です。レシピをつくったりしています。料理教室でのレシピは、名古屋の大学、金城学院など希望された学校にも送ったりしています。この後ろにも市や県の方がおられますが、保健センターや津保健福祉部の方にもご指導をいただく機会をつくり、毎月金曜日に料理教室をやっております。いろんな面で勉強をなるべくできるように活動をしています。私たちは、地域のために、何かと一生懸命と思っている、正直言って老人の集まりです。料理教室に参加している会員は、歳は70歳に近いんじゃないかというところだと思いますが、とにかく70歳を過ぎようが、90歳になろうが、元気で福祉のお世話にならないような生き方をしたらどうや、ということでこういう料理教室が立ち上がってちょうど12年目になりますかね。今年の夏からは、お子さんの夏休みに、子どものパン作り教室を始めようかと考えています。そういうことを計画しながら、保健センターや保健所の栄養士さんに指導を受けながら、また県立一志病院の看護師さんからも薬についての勉強会など、とにかくいろんな面で一生懸命勉強している料理教室でございます。いろいろと足りないところばかりですけど、この2年間頑張りますので、足りないところを補ってください。よろしくお願いします。ありがとう。

(池田頼子委員)

スポーツ振興関係、スポーツ振興課代表。

この会には初めて参加させていただきます。スポーツ振興課は、初めての方でもスポーツを通して、また競技力向上となるように振興させていただいております。私どもが特にさせていただいているのは、体育指導という面を中心にしています。広報津にもよく載っているかと思いますが、スポーツにあまり経験のない方や初心者の方に、いろんな教室なども企画させていただいたり、イベントとして、マラソンやウォークであったり、健康体操であったり、そういうかたちでいろいろな企画をさせていただいております。ちょっとPR

になりますが、今年はロンドンオリンピックで津市から吉田沙保理選手が3連覇をかけてということが、最近の話題としましてあります。その関係からみなさまにもお願いをさせていただくことがあるかと思われませんが、ぜひ吉田沙保理さんの応援の方にご協力をいただきたいと思います。ちょっとPRさせていただきました。初めてですけども、よろしく願いいたします。

(内田洋子委員)

私立幼稚園協会、幼稚園の代表。

南新町にあります私立津幼稚園からまいりました。よろしくお願ひします。知育、徳育、体育、そしてそれを支える土台となる食育。その食の大切さを今、若い保護者の皆様にここ数年は特にお伝えできるように、力を入れております。前回に引き続きの参加ではございますけれども、まだまだ未熟で、何も知らない世間知らずですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

(阪弘子委員)

津保育所施設連絡協議会、保育所施設長代表。

津市の上野保育園に勤務しております。この会には初めて出席させていただきますが、2年間よろしくお願ひいたします。保育所ですので、子どもを安全に心身共に健やかに育てることをやはり私としましても願っております。この会場にも、上野保育園へご支援いただいている方もおられます。このごろは、地域で、お母様や老人会とか交流を持つように取り組んでおりまして、みんなで仲良く楽しい行事もしております。これからもみなさまにいろいろ教えていただきたいと思ひます。

(佐橋俊美委員)

NPO子育て支援団体代表、NPO どんど。

何をしているかということですけども、親子の居場所づくりということで、2、3置かせてもらいまして小さな保育、あるいは久居のNPO、親子広場ということで、いつ来ても誰かがいる広場というのを運営させてもらっています。健康づくり推進懇話会、私も2期目ということでご一緒させていただくのですが、私もお腹のほうはずいぶん出てきて、市民の健康よりも自分の健康の方がとても不摂生がたたっているのか、ちょっと反省しながら今日は同席させていただいております。2年間よろしくお願ひいたします。

(中橋千枝美委員)

NPO子育て支援団体代表。 津子どもNPOセンター。

遅れてきたらすぐに自己紹介ということで、まだ頭がパニックになっております。津子どもNPOセンターの理事をさせていただいています。私も佐橋さんと同じように2期目をさせていただいております。1期目は、みなさんが一生懸命考えていらっしゃる中あつという間に過ぎたというかたちで、2期目はこれから落ち着いて考えていけるのかなという感じでおります。

それから、津子どもNPOセンターとしましては、子育て支援のお母さん方の支援ですとか、ファミリーサポートを津市から委託を受けて運営させていただいています、あと青少年の子供たちに、チャイルドラインというところで子どもからの電話を受けるとか、養護施設の方には学習支援と申しまして、施設の子供たちに学習を教えるとか、さまざまな子どもに対する支援というところの中で、自分たちには何ができるのかというところで、今、一生懸命させていただいております。

それから自分一言PRと書いてあるのですが、私も近頃お腹がちよつと出てまいりまして、あの本当に佐橋さんと同じですけど、去年も乳がん予防月間にキャラバン隊と一緒にまちを歩かせていただきましたが、

「中橋さんはがん検診をされていますか」って言われたのですが、「あ、自分もそういうことしてないわ」と思って、忙しさにかまけて抜けてしまっていることが本当に今のお母さんたちにも多いことかと思いますが、自分もその一人で、その中で少しこの健康づくり推進懇話会でお声が聞かせていただけたらなと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(橋本所長)

ありがとうございました。みなさんに熱い思いなど語っていただきまして、また和気あいあいの雰囲気になっていただきまして、これから会議に入りますが、ぜひみなさんごつくばらんにご議論いただければと思います。

4 事項

(1) 会長・副会長の選出

(橋本所長)

では、本日の事項に入らせていただきます。津市健康づくり推進懇話会設置要綱第6条2項により過半数のご出席をいただいておりますので、会議が成立いたしますことを報告いたします。

次に会長・副会長の選出ですが、会長が決まるまで、事務局で進めさせていただきます。要綱第5条により会長及び副会長1人の選出をお願いしたいと思います。いかがいたしましょうか。

(塚澤委員)

僭越ではございますが、津市健康づくり推進懇話会は、今回任期を新たにということですが、昨年からいろいろな事業を引き続きやっていたということですので、本日ご欠席で大変心苦しいですが、昨年に引き続き津地区医師会の岩崎先生に会長をお願いします。副会長は、木下さんをお願いしたらどうかということで推薦させていただきたいと思います。

(橋本所長)

ただいま塚澤委員からご提案をいただきました。他にご意見ございませんでしょうか。

—意見なし—

はい。では、ないようでございますので、会長の選出につきましては、岩崎先生が本日ご欠席ということで、事務局が一度改めてご意向をうかがったうえで選出することにしたと思います。副会長の選出につきましては、引き続き木下委員をお願いしたいと思いますけれどもよろしいでしょうか。

—木下委員 承諾—

ありがとうございます。

それでは只今から議事の進行につきましては、木下副会長をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

(木下副会長)

では、早速ですが今ご指名にあずかりまして、議事進行をつとめさせていただきます。

第1回目であり事前の打ち合わせが全くありませんので、本日は事務局にも進行をお願いすることになるかと思いますが、ご了承いただきたいと思います。よろしく申し上げます。

先ほど、私の自己紹介の時にお話ししましたが、今まで過去、委員をやらせていただいた時に、このユニバーサルデザインの事を一言も言ってこなかったのですね。それは、少しご存知の方もいらっしゃるし、ま

た研修を受けた方は当然ご存知かもしれませんし。今日は、健康のお話と体操と合わせてこのユニバーサルデザインの事もお伝えし、ちょうど午前中に活動をしてきたばかりで、どういふところにも手弁当で出かけられます。

市役所では、政策課で我々の活動をバックアップしてくれています。このパンフレット（UDについてパンフレット）がそのひとつの証拠です。このパンフレットは、みなさんの税金でつくられています。今年度は改定しました。どこを改定したかと言いますと、4ページ、それから2ページ3ページのクイズです。

内と外ということで、外の屋外編、こちらを追加して、子供たちが楽しく見ていただけるようなものにしたわけですね。こういった物も作成して、私たちは各学校とか、各地域とかいろんな所へ行って、お話をさせていたいています。ですから、ぜひこの機会にPRさせていたきたいと思ひます。自分の立場でいろいろとご活躍されている皆さんですから、合わせてこんな事知っていると便利だよという事なので、ぜひ使っていたら思ひます。よろしくお願ひします。

そこで、先日こんな話がありました。（パンフレットの）1ページ目をちょっとご覧いただきますと、左上に牛乳パックのお話が出ております。ある老人会で健康づくりの話などをした中、終わった後に年配の男性が私のところに来て、「早く、これが牛乳って教えてくれたら、また自分が知っていたら、うちの女房に牛乳だと思ひて買っていったら“あなたそれ、牛乳じゃないわよ”て言われなくて済んだのに・・・。」という事を聞きました。最近、牛乳もどきが結構多いです。今日も午前中「あれ、それ牛乳じゃないの？」て言われました。牛乳と牛乳でないかの見分け方は、ここのカットなのですね。私も、最近カルシウム元氣とか、少しでも骨が丈夫になんて思ひて買っています、生乳とか、おいしい何とかなど、牛乳かと思ひちゃいますね。こういった見分け方を知っておくと、ちょっと便利ですよ。シャンプーリンスもそうです。そして、まちの中にはこの2ページ、3ページがあり、随分いろいろとユニバーサルデザインにより、まちが優しくなってきました。健康になっても、やはり外に出ていったら、大きな段差がありましたということでは、いくらなんでも70歳を過ぎた方には、なかなか大変です。そのような事が、事実としてあるわけです。

屋外編もそうです。まちは随分優しくなってきました。みなさんは、地域でご活躍されているのでよくわかるかと思ひます。今、津市はこういったことも一生懸命取り組んでくれています。

先ほど、市長のごあいさつの中に、私達の懇話会は「もう一言がある」と言ってくれました。本日の懇話会には、岩崎先生がいらっしやいませんので、きっと次回またご挨拶があるかと思ひますが、塚澤さんが推薦してくれましたけども、岩崎先生なら先生の後ろならついていこうかな、影を踏みながら、ただしズボンは踏まずに、その程度の距離で。なぜかと言いますと、やっぱり会長が一生懸命に行動を起こしてくださったからですね。皆さんも、この机上でお話しているだけじゃなくて、やはり地域ですごく行動を起こされているから、すごく信頼や尊敬をきっと集めてらっしゃる方々だと思ひます。という事は、行動が伴う「もう一言」のために、私達は、お互いに知恵を出していききたいと思ひます。その為、ぜひ、また2年間、遠慮ないところ、信頼や親しみや尊敬、いろんな思ひを込めながら、一緒に勉強や活動をしていききたいと思ひます。先生方といろんなことを考えながら活動していききたいと思ひます。2年間、みなさんにご協力いただきながら副会長をつとめてまいりたいと思ひます。ユニバーサルデザインの話もさせていたきましたので、少し長くなりましたがよろしくお願ひします。

それから「もう一言」、6月26日火曜日9時半から香良洲でウォーキングをします。香良洲支部の健康づくり推進員、保健センターと一緒に毎年、年2回あります。ぜひ香良洲に遊びに来てください。1周まわることも結構です。1周8キロくらいあります。最低3キロコースと5キロコースもあります。香良洲のいいところは道に迷ってもどこか歩いていけば必ず着くということです。災害に弱い町かもしれませんが、この機会にぜひ遊びに来てください。

では、議事進行をさせていただきます。スケジュール等は今事務局が渡していただきました。それに従ってさせていただきます。いろいろ書いてありますが、ちょっと読むのも大変で、事前にちょっと読んで頭に入れておくと良かったのですが、少し事務局で進めていただけますか。

(2) 津市健康づくり推進懇話会の役割

(事務局：一村)

では進行したいと思います。

津市健康づくり推進懇話会の役割について、意識をしながら年間を通しての会議へご参加していただけたらと思っております。今回初めてご推薦されて委員になられた方も再任の方もおられますが、懇話会の役割について確認していければと思います。

津市の健康づくり懇話会で、平成22年、23年度は、健康づくり計画の第2次計画の策定に向けて、こちらに(会場内ホワイトボード)貼ってある木の絵が大目標のイメージ図も一緒に考え、計画書や概要版の表紙、つながりつづけてつむぐつのまちというキャッチフレーズは去年の最後の懇話会でかなりの時間をかけて考えていただきました。また前期は、そのような第2次計画の策定と合わせて、いろんなかたちでの活動も行っています。

そのような懇話会の様子が津ケーブルの映像としてありますので、ご覧いただき皆さんと健康づくり推進懇話会の役割について共有できたらなと思っております。よろしくお願いいたします。

○津ケーブルTV 平成24年1月放映「まるっと津ガイド」の映像

○補足説明

(事務局：栗本副参事)

今、観ていただいたのが、ケーブルテレビで流せていただいた、昨年度1月10日の懇話会の様子でございます。懇話会は、よくあるいろんな会議ということで、ただ会議室でご意見を述べていただくというだけに留まらず、例えば、「若い人たちは本当に運動してないだろうな」と思ったら、骨密度測定をしたり、また体力測定をしたり、一緒に活動もすることも今までしてきました。「子どもたちは本当に朝ご飯を食べてないのかな、どんな好き嫌いがあるのかな」という事になったら、アンケート用紙をつくり、懇話会委員さんの所属団体である幼稚園や保育園、小学校で調査もさせていただき、その結果をまたお返しさせていただくような活動もしてきました。意見を述べてここに座りに来たら良いんだということは、先ほどの自己紹介ではございませんでしたので、一緒に考えて一緒に行動もしていただけたらと思っております。行政的な考え方で、市民の皆さんに届いているのではないかと、思ってしまうところがあります。市民さんの目から見て、それでは届かないよ、それではわからないよ、実際はこうだよ、という事をご指摘いただいて、また、こういうやり方もあるんじゃない、こういうことを試してみたらなど、懇話会の委員のみなさんとたくさん話し合いながら、共に活動させていただく会が懇話会だと思っております。また、この健康づくり計画ですが、一緒に策定の道のりを歩んでいただき、これからこの計画を一緒に進めていくのですが、先ほど市長のあいさつもありましたが、第2次健康づくり計画の本冊「懇話会からのもう一言」になっているところは、策定途中の段階では「懇話会からの一言」でした。ですが、市長との対話から、市長が「委員さんたちは、言いつくしたのか？言いつくしたのだったら、この一言は、いらないのでは」と言われ、「いやいや、そうではなくて、もうちょっとこういう事を計画に盛り込みたかったという思いです。」という内容を言わせていただきました。それなら、懇話会の委員さんの気持ちからは「もう一言」になるのでは、とご助言をいただき「もう一言」になりました。また、ご覧いただけたらと思います。共に活動していただければ、現場で活躍されている心強い方々が委員さんとして参加していただきました。所属のお仕事や活動をお持ちの中で、

懇話会にご出席いただきます。皆さん大変な思いをしてご出席いただくのだと思っております。共に知恵を絞り、お時間と力と行動も一緒をお願いすることかになるろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(3) これからの健康づくり推進について

説明事項：①津市第2次健康づくり計画の概要

(事務局：一村)

次の説明事項へうつります。

まず本年度からすすめ、24年度から28年度の5年間取り組んでいく第2次健康づくり計画についてはお手元に配らせていただいておりますが、こちら4月1日から津ケーブルTVで放映いたしました映像があります。保健センターたいむの映像をご覧いただくと、計画の概要がわかっていると思いますのでご覧下さい。

○津ケーブルTV 平成24年4月1日～7日放映

「保健センターたいむ：津市第2次健康づくり計画とは」の映像

○補足説明

(米倉副主幹)

皆さまのお手元には、第2次健康づくり計画の本冊と概要版があると思います。ケーブルTVでもお示ししておりましたが、大目標をイメージした木があります。皆様ご覧いただけますか、10の分野があります。本冊の11ページにはこの計画の体系図があり、大目標の下に10の分野の目標が示してあります。「感染症・熱中症」そして「災害への備え」は、第1次健康づくり計画ではありませんでした。「災害の備え」は、東日本大震災の災害後の策定となりましたので、加えて第2次計画は10の分野で策定させていただいております。ただ、10の分野それぞれにすべて同じ力をかけて取組を進めていくことは大変であり、焦点を絞ってまず推進していくべきところを決めていくことは大切ではないかというご意見もあり、重点的に取り組んでいこうとする取組ということで3つの重点的な取組となっております。

それぞれ10の分野につきましては、第3章に現状を示しまして、それを踏まえてそれぞれ私ができること心がけること、地域で進めていくこと、市が取り組むことに分けて書かせていただいております。地域が取り組むことには、委員の皆様方の所属団体の活動としても推進していただくかたちになると思います。お時間のある時には、ぜひご覧いただければと思います。そして、41ページにございます第4章「今後の取組」にあります健康づくり推進体制のイメージ図には、健康づくり計画は、健康づくり推進懇話会との協働で作成と明記させていただいております。皆様方は市民さんを取り巻く様々な団体さんからご推薦をされてご出席いただいていることでも記載してございます。また、42ページ以降には、重点的な取組について、なぜそのような取組を重点的な取組としたか、背景が書かれて、具体的な取組として私が取り組むこと心がけること、地域で取り組むこと、市が取り組むことということで、48ページまで重点的な取組として明示しております。そして、各分野別の取組についても10項目についてもそれぞれの取組について、以降記してあります。また、市長も言っておりましたように、この計画の特徴、他の計画と違うところとしましては、やはり各分野のところどころに「懇話会からのもう一言」が記載してあるところだと思います。後ろのほう参考資料15には、指標として現状や5年後どのようになっていけばよいかの目標値、調査方法もお示ししています。それに向かつての推進には、皆様のお力添えをいただきたいと思っています。

5年間、津市第2次健康づくり計画を津市健康づくり推進懇話会委員の皆様と一緒に進めていきたいと思っています。

<津市第2次健康づくり計画ダイジェスト版の説明について>

7月16日号の広報津同時各戸配布について

10の分野とそれぞれの目標

重点的な取組3つとその背景、その取組

さあみんなでチェックしよう、現状値と目標値

つながりつづけてつむぐつのまち

<5月31日 世界禁煙デーと禁煙週間について>

受動喫煙防止対策推進会議と庁舎での禁煙週間での取組

歯の健康でのたばこが歯に与える影響についての啓発予定

(木下副会長)

健康づくり推進懇話会の役割では、第2次健康づくり計画に関わることと合わせて、私たちが取り組んできたこと、過去を振り返りますと、たばこということで「禁煙」ということも一生懸命やってきました。また、食生活や運動についても大切だと頭ではわかっているにもかかわらずなかなか行動に結びつかないものですね。この懇話会は、ここだけの会議だけということで話をするのではなく、委員の皆さんがその課題をもちかえり、どうやって行動して、所属の団体みなさんや関わってみえる市民さんに少しでも伝えていこうかということが大きな役割だと思います。

ここで、今までの説明でご質問はありますか。

(豊田委員)

健康づくり計画の目標値はすべて5年後の数値ですか。5年というと長いですが、中間評価はあるのでしょうか。

(事務局：栗本副参事)

進行を見守るということから、毎年評価できる内容やデータに関しては年度ごとに評価を行います。

最終目標が5年後となっています。

(木下副会長)

数値目標というものは、高く設定しておいたほうが良いのか、それとも達成可能などところにおいておくのがいいのか。当然、理想は高くということではありますが、実践可能な行動に結びつくということが大切だと思います。

(4) 今年度の取り組みについて 意見交換

(木下委員)

では、次の事項にはいります。事務局から説明をお願いします。

(事務局：一村)

説明させていただきます。

○資料「平成22年度・平成23年度津市健康づくり推進懇話会活動状況」「第2次計画とともに進めていきたいこと」から説明実施。

1. 今年度の健康づくり推進懇話会の進め方について

- ・第2次健康づくり計画と平成22・23年度の健康づくり推進懇話会の活動について
- ・懇話会のターゲット、3グループ活動（朝ごはんと生活リズム、運動と骨密度、たばこ）
- ・重点的な取組と4グループの活動について

2. 4グループとメンバーの発表と説明

- 1-①子どもが健やかでこころ豊かに育つ人の輪をめざそう

②子どもの頃からの生活リズムを整え、糖尿病等の生活習慣病予防に取り組もう

2－食生活・栄養

3－運動

4－③がんの予防と早期発見に努めよう

たばこ

3. 意見交換の内容説明：各グループでリーダーの選出 等

—各グループで意見交換—

(事務局：一村)

それでは、お時間も過ぎてまいりましたので、発表をお願いします。

1 グループから順番に、グループリーダーの発表と意見交換した内容をお願いします。

—各グループから発表—

(1 グループリーダー：佐橋委員)

子どもがすこやかで心豊かに育つ人の輪を目指そうという大きなテーマです。子どもといっても年代が幅広いですし、すこやか、心豊かといっても具体的にわからない。人の輪といっても、一人二人のことを指すのか、おおきな町の話か、団体か、親子の広場の話か、園の話かどんなふうにも受け止めることができたり、理解することができるので、非常に幅が広いなあというところまで話をしました。事務局の方からは、大きな話も大事だが、懇話会メンバーが経験している地域の課題の中で構築するものがあればそちらにピントを絞って掘り下げていってもらえたらなあという考えを聞かせてもらいましたので、またグループメンバーとも共有してさらに進めたいと思います。

(2 グループリーダー：小林委員)

重点的な取組は大きくて、子どもの頃からと漠然としているので、自分たちが、食のことをわかっているけどできないなというところから意見交換に入りました。わかっているけれど、できないということに何かお手伝いできないだろうか、この料理は何カロリーという早見表のようなものがあれば役立つのではないか、噛まない子が増えてきている、幼稚園などで話をしてもしばらくはできても続けられない母親がいる、など。いろいろ、それぞれに取り組んでもらっていてもなかなか続かない。妊娠中に子どもの歯ができること知っているだろうか。皆さんが感じているものをそれぞれに話をしてもらいました。また、具体的にはこれから考えていくというところで終わりました。

(3 グループリーダー：岸畑委員)

富樫先生からの子どもの運動の状況について聞きました。佐野さんからは、最近ラジオ体操に子ども達が出てこないという話がありました。私たちの小さい頃は夏休みの間毎日ラジオ体操がありましたが、最近夏休みのラジオ体操も毎日していないようです。企業のほうでは、塚澤さんより、子どもだけではなく大人のことについても話し合いました。ウォーキングを主体で進めてきて、2、3年前はウォーキングマップを作成し配布したという話もしました。確かに、歩いている人は多いが高齢者や女の人が多い。60代の男性は、定年になってもなかなか外へは出てこない。そういう方が参加できる場があればいいのではないかと、いう話もできました。メタボの話は食生活も関係してくるので、そちらのグループメンバーとの協力も必要です。運動ということで話をしていましたが、食生活などいろんなところと関係してきますので、これからじっくり話をしてまとめていきたいと思っています。

(4 グループリーダー：岩崎先生にリーダーをしていただきたい)

グループメンバーの中には、喫煙者もみえます。どうやって目標を達成していくのか、というところから話をしました。津市での取組は県ではできないことだという意見もありました。若い人ほど吸わないという現状もある。庁舎内の禁煙対策については、喫煙室に貼ったポスターについても、啓発に一定の効果はあつ

たと思われますので、今後は、内容を変えていきその効果をみていきたい。職員の方からもたばこについて考えてもらうようにしたいです。JTにどういう考えでたばこを販売しているのか、市民へも問いかけて聞いてみてもいいなという意見もありました。禁煙を勧めていくより、受動喫煙から攻めていってはどうか、という意見もありました。喫煙している人に、受動喫煙の影響もあるというところをPRしていってはどうか、という意見もでました。喫煙者の健康も守り、喫煙者の気持ちも考えながら、受動喫煙の防止を進めていってはどうか、というところまで話をしました。

(木下副会長)

ありがとうございました。第1回で、テーマが漠然としていて、ポイントをしぼるのが難しいところもあったかと思います。行動していくことも大事だが、下地づくりも大切にしていますので、焦らずに話し合っていきましょう。納得する上で、行動に移していければと思います。

本日はご協力ありがとうございました。

5. その他 連絡事項

7月頃 第1回分科会開催予定